



# 地域ごとのまちづくり計画

コミュニティ美座（宝塚市美座地域まちづくり協議会）



令和2年（2020年）3月策定

# 目 次

【はじめに】 .....	1
【現状と課題】 .....	2
【 <sup>まち</sup> 地域の将来像】 .....	5
【基本目標】 .....	5
【具体的な取り組み】 .....	6
【あしがき】 .....	9
【資料】 .....	9

## 【はじめに】

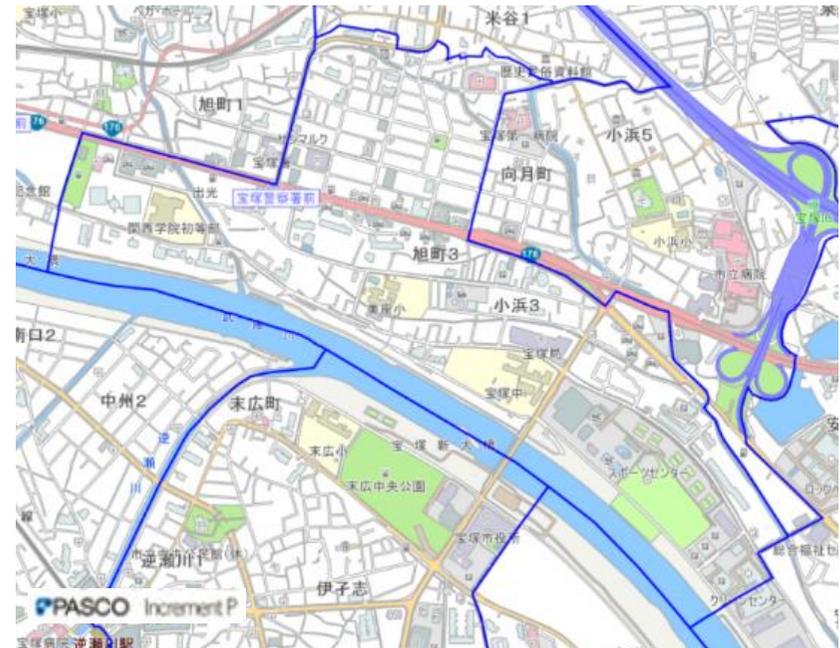
### まちづくり協議会とは

私たちが住んでいる地域では、多くのボランティア団体などが、住みよいまちづくりをめざしてさまざまな活動を行っています。その団体とは、自治会をはじめ、老人クラブ、PTA、障がい者団体、民生児童委員などですが、近年、地域の課題は多様化、広域化しており、個別の団体だけでは対応がますます困難になってきています。例えば「地域防災対策」などのように小学校区の広域的な課題に対応するには、地域の自治会や他の活動団体そして民間の事業所も含めて、地域全体が連携、協働して取り組む必要があります。そのための地域のつながりの場、問題解決を協議する場が「まちづくり協議会」（まち協）です。まち協は、概ね小学校区を単位に置かれており、校区の住民は、すべてまち協の会員となります。まち協が地域の「安心、安全」をめざして行うさまざまな行事などへの地域住民の積極的な参加、参画が望まれます。

### 「まちづくり計画」を改定

「まちづくり計画」とは、まち協が地域の課題やニーズを踏まえ、まちの多くの人に参加して、『将来このまちが、こうなっていたらいいなあ』と思う「地域の将来像」を描き共有し、具体的な取り組みを取りまとめたものです。まち協がまちづくり計画を作成してから約15年が経ち、社会経済環境は大きく変化し、少子高齢化、無縁社会化等の現象が顕著に現れて来ています。このため、この時代にふさわしい「まちづくり計画」となるよう、見直しをしなければなりません。

コミュニティ美座（宝塚市美座地域まちづくり協議会）においても、計画の見直しの必要性を感じ、また広く地域の人の意見や思いを反映することが大切だと考え、作業に取り組みました。



【現状と課題】

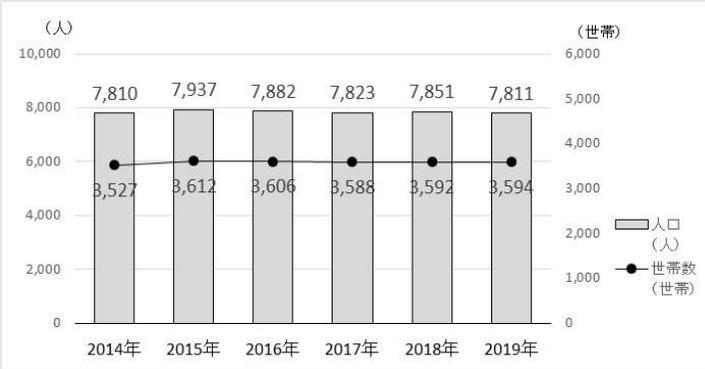
私たちのまち美座小学校区は、まちの南側を武庫川が流れ、整備された河川敷が広がる豊かな空間を有しています。また、宝塚市立スポーツセンターや宝塚郵便局が立地しています。宝塚市立病院や宝塚警察署、宝塚市役所にも近く、公共施設に恵まれています。商業施設やさまざまな事業所も立地し、利便性が高い地域です。花のみちの遊歩道や宝塚ファミリーランド跡地に開発された施設・学校・住宅などには、緑豊かな空間も広がっています。

地域の中央を国道 176 号が横断しており、国道を挟んだそれぞれの地域で通勤・通学等で利用する交通手段も一定ではなく、人が両地域を往来することが少ないため、コミュニティがやや分断されています。

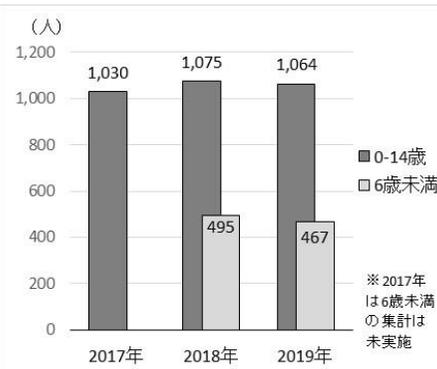
また、武庫川の堤防より土地が低いところが多く、台風や集中豪雨のときに道路の冠水や床下浸水などが発生しています。近年の全国的な災害状況から考えると武庫川の氾濫に伴う大水害も想定する必要があり、地域での十分な防災対策が不可欠です。

美座小学校区の人口は、2014 年以降、増えたり、減ったりとなっています。子どもの人口も同様の傾向にあります。工場や畑の跡地等にマンションや住宅が建ち、新しく転入してくる若い層もいます。一方、65 歳以上の人口は年々増加しており、高齢化率は 2019 年 3 月末現在、校区全体で 27.91%、鶴の荘、美座 1 丁目は 40%を超えています。また一人暮らしの高齢者も増えています。

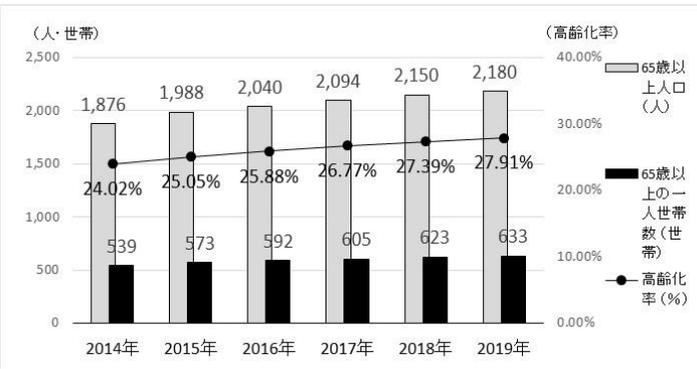
美座小学校区の人口・世帯数の推移



14 歳以下の子どもの数の推移



65 歳以上の人口、世帯の世帯数、高齢化率の推移



資料：各年 3 月末日 住民基本台帳（まち協別集計）

ネットワーク会議などで、新たな転入者が自治会に加入しない、高齢になって地域の役割が果たせないなどで脱会する世帯もあるなどの声がよくあがっており、市に届出をしている自治会の加入世帯は校区の全世帯の半数を下回っています。そのため、自治会が果たしてきた地域の情報伝達も、さりげない見守り活動も困難になっています。自治会やまち協、各種団体では、つながりづくりや見守り活動などさまざまな事業に取り組んでいますが、災害時の助け合いのためにも、自治会に加入していない世帯との日頃からの関係づくりが大きな課題となっています。

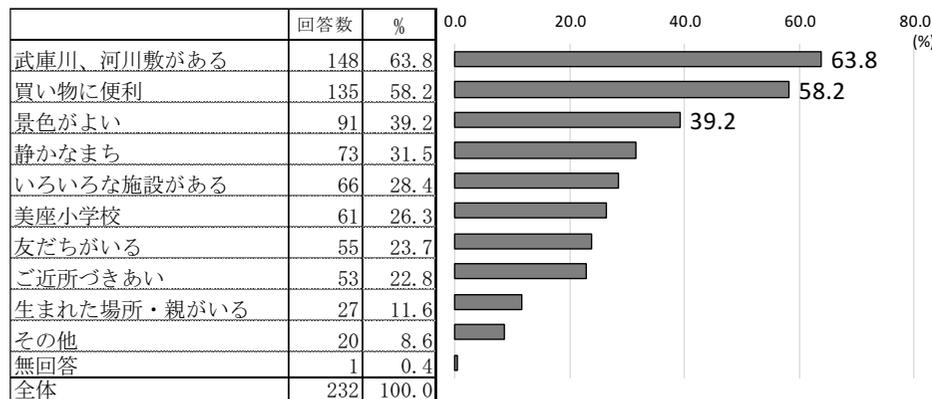
美座小学校区の居住者にアンケート調査を行ったところ、多くの方がまちの良いところとして「武庫川、河川敷がある」「買物に便利」という点をあげています。美座小学校5年生へのアンケート調査では、まちの良いところとして「友だちがいること」「買物に便利」としており、3番目に「大人が見守ってくれる」があがっています。

まちの課題として、大人は「水害の危険がある」「一人暮らしの人が増えた」「交通量が多い」「駅が遠い」などをあげています。一方、子ども達は「ごみのポイ捨てがある」「夜、暗くて怖い」「遊べる公園が少ない」などを不満に思っていることがわかりました。

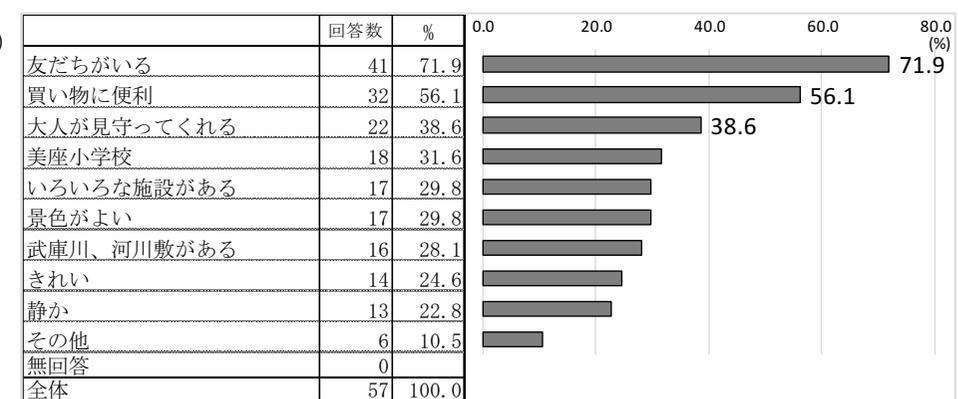
今後、どのようなまちになったらよいかについて、大人は「子どもが安心して遊べる場・公園がある」「いざという時に、ご近所が助け合える」「人々が気軽に集まって、交流し、楽しめる場がある」がベスト3となっています。子ども達は、「仲良し、協力しあえる」「笑顔のある」「自然のある」「きれいな」「安心安全な」というキーワードで将来こうあったらよいというまちを表現してくれました。

これからの美座小学校区を考えるアンケート調査結果（2019年2月実施）

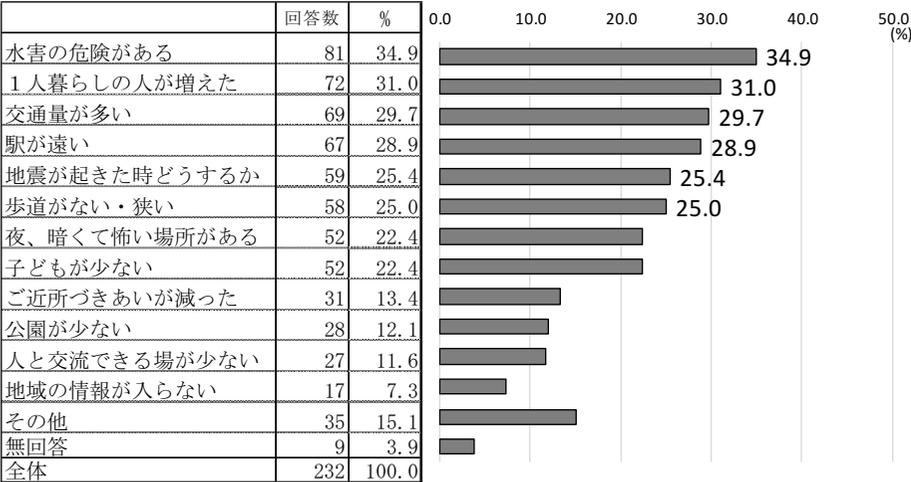
まちのよいところ（複数回答）（大人向け調査）



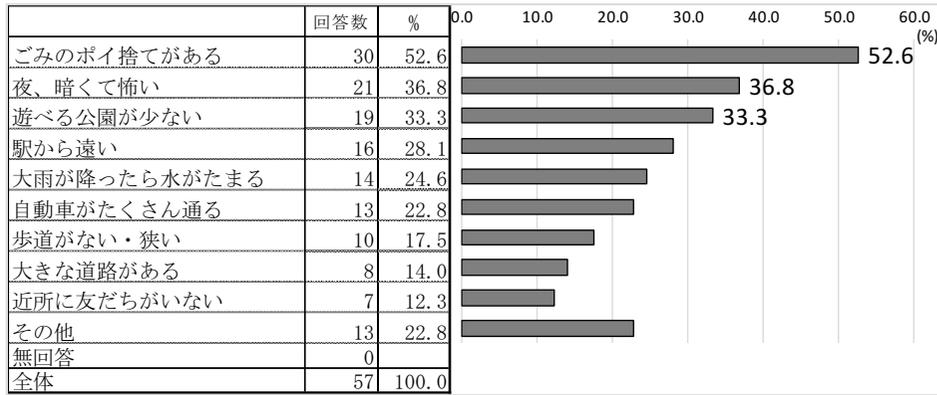
まちの好きなところ（複数回答）（美座小5年生調査）



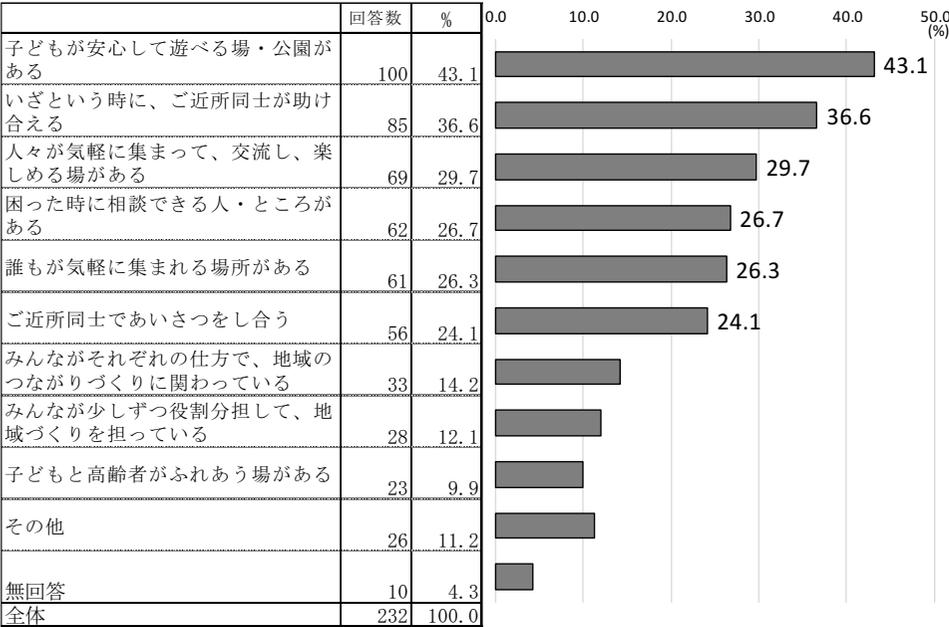
まちの気になること・困っていること（複数回答）（大人向け調査）



まちのいやなところ（複数回答）（美座小5年生調査）



今後どんなまちになったらいいか（複数回答）（大人向け調査）



まち  
【地域の将来像】

## 笑顔あふれる美座

「笑顔」の基本は、安全なまちと人とのつながりがある安心感。それを基盤に、まちを舞台にして、みんなが集い、いろいろな楽しいことを企画・実施して、みんなで笑いあっているまちをめざして、まちづくりに取り組みます。

【基本目標】

### 1. 安心して暮らせるまち

《重点ポイント》

- ・ 水害の発生の危険性が高いまちとしての備えの充実
- ・ 地域の安全点検
- ・ パトロール、見守り活動の継続
- ・ 防災をベースにした隣近所のつながりづくり
- ・ 通学路等の道路の安全性向上
- ・ 門灯点灯運動で一人ひとりの防犯意識の向上

### 2. 多世代がつながるまち

《重点ポイント》

- ・ 子どもと高齢者の交流
- ・ 子育て世代と地域との交流
- ・ 既存行事に来て欲しい層向けの広報
- ・ 新規転入者・ご近所でもつながりが少ない人へのあいさつ・声掛け
- ・ エイジフレンドリーシティの推進

### 3. みんなが楽しく暮らせるまち

《重点ポイント》

- ・ 小・中学生の居場所づくり（児童館のような場所）
- ・ 中高年の居場所づくり
- ・ 公園の充実
- ・ 不登校生のための居場所づくり
- ・ 障がいのある人、外国人との交流

### 4. 武庫川とともにあるまち

《重点ポイント》

- ・ 武庫川の自然や歴史を知る機会づくり
- ・ 気軽にスポーツが楽しめる場づくり
- ・ 河川敷をみんなで美しい場所にする（清掃・花壇づくり等）
- ・ 地域行事での活用

【具体的な取り組み】

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政		④主に行政
					21年	22年	23年	24年	25年					
1. 安心して暮らせるまち	<b>1. 防災・減災対策</b>													
	1	防災学習会	○		→						○			
	2	校区防災訓練	○		→						○			
	3	避難所問題（水害対応）の検討		○	→							○		防災対策委員会
	4	安否確認、災害時要援護者支援体制づくり	○		→						○			防災対策委員会
	5	地区防災計画づくり		○	→							○		防災対策委員会
	<b>2. まちの安全性向上</b>													
	1	地域の安全点検 （通学路、その他の道路、公園など） （年に1回情報交換会も兼ねて実施）	○		→							○		美座小学校、美座小PTA、自治会、まち協
	2	危険箇所の改善要望 （歩道の拡幅、安全施設の設置など）	○		→							○		クリーンセンター周辺の歩道拡幅（安倉・小浜と連携）
	<b>3. 防犯・見守り活動</b>													
	1	防犯パトロール・啓発活動	○		→						○			自治会
	2	登下校の見守り活動	○		→						○			美座小PTA、ほっと見守りたい、自治会
	3	高齢者訪問	○		→						○			
	<b>4. 課題の共有</b>													
	1	ネットワーク会議（地域の情報・課題の共有、解決策の検討など）	○		→						○			協力：宝塚市社会福祉協議会、小浜地域包括支援センター

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考				
				20年	第6次総計				① 市民	② 主に 市民	③ 市民と 行政	④ 主に 行政					
					21年	22年	23年	24年						25年			
2. 多世代がつながるまち	1. きっかけづくり																
	1	あいさつ運動 （登下校時の見守り、ご近所のつながりづくり）	○										○				
	2. 世代間交流の場づくり																
	1	みざっ子まつり	○											○			主催：美座小PTA
	2	とんど大会	○											○			主催：美座小PTA
	3	コミュニティ・スクールへの協力		○											○		美座小学校
	3. 多様な人の交流の場づくり																
	1	美座会館まつり	○											○			主催：美座会館運営委員会
	2	年忘れ会	○												○		
	3	美座寄席	○												○		
	4	地域一斉清掃	○											○			自治会、老人会
	5	各自治会行事	○											○			
	4. 地域情報の収集・発信																
	1	「コミュニティ美座だより」の発行	○												○		
	2	新たな参加者拡大に向けた広報の工夫の検討		○												○	

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考
				20年	第6次総計				① 市民	② 主に 市民	③ 市民と 行政	④ 主に 行政	
					21年	22年	23年	24年					
3. みんなが楽しく暮らせるまち	1. 集える場づくり												
	1	サロン・茶話会の開催	○		→					○			まち協、宝塚まどか園、宝塚ひよこ保育園、老人会、自治会
	2	よろず相談会	○		→				○				
	3	会食会	○		→					○		まち協、老人会	
	4	子ども食堂	○		→					○		主催：宝塚まどか園	
	5	赤ちょうちん交流会		○	→				○				
	6	障がい者、外国人との交流機会（施設見学、学習会など）	○		→					○			
	2. 子育て支援												
	1	子育て支援事業（出前児童館）	○		→						○		主催：安倉児童館
	3. 子どもの居場所づくり												
	1	みざっ子広場	○		→						○		主催：美座小PTA、安倉児童館
	2	子どもの居場所づくりの検討（機能、場所、体制など）		○	→						○		
	4. 活動の場づくり												
	1	健康づくり事業（いきいき百歳体操、ラジオ体操など）	○		→					○			まち協、老人会など協力：宝塚まどか園
	2	会館、公園等、既存施設の有効活用の検討		○	→						○		

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考
				20年	第6次総計				① 市民	② 主に 市民	③ 市民と 行政	④ 主に 行政	
					21年	22年	23年	24年					
4. 武庫川とともにあるまち	1. 武庫川の環境整備												
	1	武庫川河川敷の草刈・清掃	○		→						○		
	2. 武庫川と一体となった開発												
	1	クリーンセンターの改修に伴う武庫川と一体化した憩いの場づくりの要望・協議		○	→							○	
	3. 河川敷を活かした活動												
	1	バードウォッチング	○		→						○		
2	凧あげ大会	○		→						○			

注：備考欄に記載している団体名は、主な活動団体である。空白はまちづくり協議会の取り組みとして、地域全体に対して行っているものである。

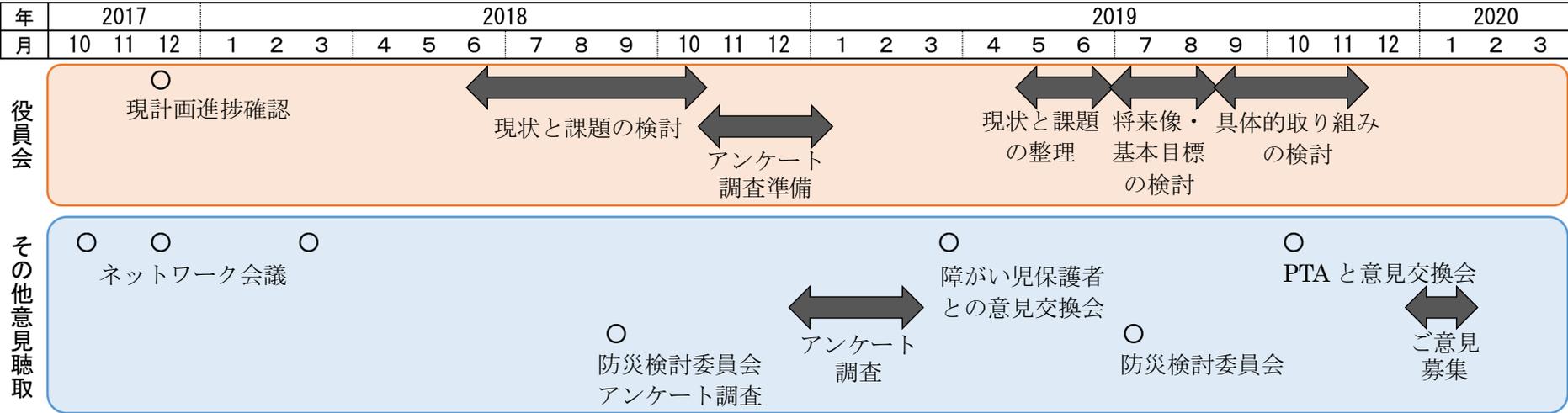
【あしがき】

コミュニティ美座（宝塚市美座地域まちづくり協議会）では、まちづくり計画見直し・作成会議を開催するとともに、美座小学校5年生・保護者、そして地域の皆さんにアンケート調査しました。また座談会なども行い、たくさんの意見をいただきました。その結果を踏まえて、この度、まちづくり計画の改定版を作成しました。この新たな「まちづくり計画」を今後の活動の指針としていきたいと考えています。ご協力いただきました皆さんに改めて感謝の意を表します。

【資料】

- （別冊）資料1 美座小学校区防災アンケート調査結果（2018年9月21日）
- 資料2 これからの美座小学校区を考えるアンケート調査結果（大人向けアンケート調査）
- 資料3 これからの美座小学校区を考える美座小学校5年生へのアンケート調査結果

まちづくり計画策定過程



まちづくり計画見直し・作成会議

- 平成 30 年度・令和元年度役員会出席メンバー
- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 梅村 諭  | 山口 勝子 | 糸瀬 豊光 | 大場久美子 |
| 渡辺ひさ子 | 間瀬 順子 | 石川 市雄 | 八木佐和子 |
| 石井 克馬 | 柳井 良雄 | 田中 泰洋 | 山本 發生 |
| 西岡くるみ | 増田 聖人 | 大久保重弘 | 小西 晴美 |
| 増田 康子 | 栗本 末男 | 中嶋 諒子 | 崎山 美和 |
| 木村 佐知 | 前西麻寿子 | 川口奈穂美 | 中庭 祐蔵 |
- 載 亜輝
- 宝塚市社会福祉協議会  
小浜地域包括支援センター

まちづくり計画策定にあたりご意見をいただいたみなさま

- アンケート調査
- 2018 年度美座地域防災検討委員会所属団体
  - 2018 年度美座小学 5 年生児童、保護者
  - 美座地域まちづくり協議会役員選出団体会員
- ワークショップ
- 2017、2018、2019 年度美座地域ネットワーク会議参加者
- ご意見依頼
- 美座地域まちづくり協議会評議員・選出団体
  - 美座地域まちづくり協議会役員選出団体